

九州初となるナショナルサイクルルートの 指定に向けた取組みについて

○ナショナルサイクルルートとは

- ・自転車を活用して新たな観光価値を創造し、地域の創生を図るため、令和元年度に国が創設した制度。
- ・指定要件を満たすサイクリングルートの中から第三者委員会による審査を経たうえで、自転車活用推進本部長(国土交通大臣)が指定。
- ・現在、全国で6箇所(しまなみ海道サイクリングロード等)が指定されているが、九州内での指定はない。

○指定による効果

- ・サイクルルートのブランド価値の向上
- ・国によるプロモーションの実施(国HP等での世界に向けた発信等)



国内外からの誘客を促し、地域振興に大きく寄与

九州初となるナショナルサイクルルートの 指定に向けた取組みについて

県の取組み

- 健康づくりや観光振興に向けたサイクリング環境の向上を図る
- 「くまもと新時代共創総合戦略」において、世界に誇りうるナショナルサイクルルート（NCR）の指定を目指す

天草地域
ルート

=

比較的高低差が少なく、快適に走行できるルート
「九州・山口広域推奨ルート」の一部を形成



天草地域において
ナショナルサイクルルートの指定を目指す！

九州初となるナショナルサイクルルートの指定に向けた取組みについて

ナショナルサイクルルートは、「ルート設定」、「走行環境」、「受入環境」、「情報発信」、「取組体制」の5つの観点から指定要件が設定されている。

ルート設定



JR三角駅と牛深港を結ぶ
約150kmの区間

九州初となるナショナルサイクルルートの指定に向けた取組みについて

走行環境



矢羽根等の路面標示の整備

情報発信



県内外のイベントでのPR活動

受入環境



サイクリストのための受入環境整備

取組体制



地元協議会との連携

九州初となる天草地域における ナショナルサイクルルートの指定に向けた取組みについて

ルート名称

「あまいち」

「Ama-ichi」

◆名称の理由

- あま・天草（あまくさ）の「あま」を表現
- いち・天草地域を「一周」すること
天草地域が「一体」となって取り組むこと
天草地域で「一番」の場所を見つけて欲しいこと をイメージ

ロゴマーク



◆デザインコンセプト

- 「あまくさ」の「あま」と自転車を組み合わせたデザイン

ルート名称及びそのロゴマークは、天草地域で既に利用※され広く認知されている
※著作権は上天草市に帰属

VISITあまくさプロジェクト実行委員会（県・管内市町・観光協会等で組織）で使用